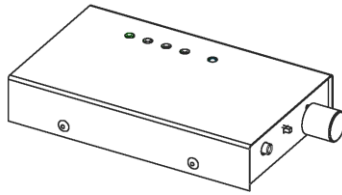


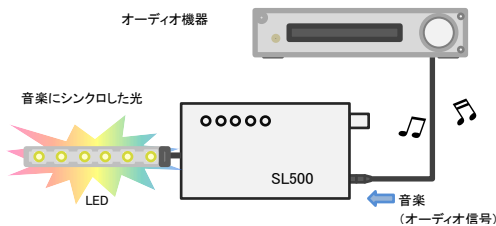


サウンド LED コントローラー SL500 操作説明書



■はじめに

SL500 は、入力音楽に合わせて、光の明滅をしますが、設定により光り方や LED の明るさなどを変えることができます。また、光の明滅は、音楽(オーディオ信号)を元にして、SL500 が LED を制御して行っています。このため、ご使用頂く際には、オーディオ信号が適切に入力されるよう、入力調整を行う必要があります。

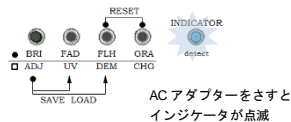


本書では、SL500 をご活用頂くため、オーディオ信号を適切に入力するための調整方法や、光り方のモード、明るさの変更などの各種設定方法について説明します。

※オーディオ機器との接続、LED の接続については、SL500 取扱説明書をご覧ください

■使ってみよう

●電源を入れる



AC アダプターをコンセントにさすと電源が入ります。

電源が入ると、インジケータが点滅しながら、RGB、UV 両チャンネルに繋いだ LED が点灯します(スタートアップ)。

RGB チャンネルにフルカラーLED を繋いでいる場合は、赤→黄→緑→水→青→紫→白の順で、単色 LED3 本の場合は、RGB に繋いでいる順(R→G→B)に LED が点灯していきます。UV チャンネルに単色 LED を繋いでいる場合は、LED が徐々に明るくなります。

SL500 立上がり後、音楽が流れていれば音楽に合わせて光り、無音であればオートデモになります。

●電源を切る

電源を切るときは AC アダプターをコンセントから抜きます。

※SL500 では店舗に設置した際、「配電盤の入切」や「音楽の再生/停止」で運用できるようにするため、メインスイッチはありません。

2017.10-9100180

●入力調整をする



SL500 は音楽(オーディオ信号)により、LED の光り方を制御しています。このため、オーディオ信号が適切に入力されるよう、音量(オーディオ信号の大きさ)を調整する必要があります。

はじめて使用する場合や接続機器を変えた場合など、必要に応じて入力調整を行って下さい。

○入力調整をする前に

接続したオーディオ機器の端子が「ボリュームと「連動する/連動しない」(*)によって、調整前の準備が若干異なります。

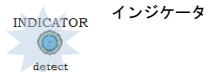
※「連動する/連動しない」については、取扱説明書「SELECT スイッチを設定する」を参照してください。

| | |
|---|---|
| <p>◆ボリュームに連動しない端子と接続 LINEOUT、AUX OUT、アナログ出力(一定)など</p> <p>↓</p> <p>SL500 の「LEVEL つまみ」を概ね HIGH 側に「1/4 回転程に回した位置」に合わせます。</p>  <p>LEVEL つまみ 1/4 回転程度して再生</p> | <p>◆ボリュームと連動する端子と接続 ヘッドホン、PREOUT、アナログ出力(可変)など</p> <p>↓</p> <p>オーディオ機器をいつも聞いている音量に合わせます(*)。</p>  <p>いつも聞いている音量にする</p> <p>※オーディオ機器のボリューム(音量)を変えると、再度入力調整が必要になります</p> |
|---|---|

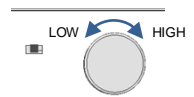
○入力調整する

曲を再生し、インジケータを見ながら「LEVEL つまみ」を回して調整します。

- ✓ 曲中、大きな音(低音など)が出た時だけ、インジケータが点滅するよう「LEVEL つまみ」を回して、調整します(小さな音の時は、インジケータは点滅しません)
- ✓ インジケータが頻繁に点滅している場合は、「LEVEL つまみ」を LOW 側に回します



音が大きい時にインジケータが頻繁に点滅→LOW 側
・点滅しない→HIGH 側に回す



TIPS

- クラシックなどの小さな音から大きな音まである幅広い曲(ダイナミックレンジが広い曲)や、録音レベルが高い曲と低い曲が混在する場合は、小さな音が出た時に、接続した LED が反応するよう「LEVEL つまみ」を回して調整します
- 曲を聴きながら、LEVEL つまみを回して、お好みの LED の光り方で調整頂いても結構です

【補足】

- ・ LEVEL つまみは、SL500 に「入力されるオーディオ信号の大きさ」を調整するもので、ボリュームではありません。
◇信号が極端に大きい(インジケータが頻繁に点滅) →LED の変化が少なくなります。
◇信号が極端に小さい(インジケータが全く点滅しない) →LED が音楽に反応しない、オートデモが開始する
- ・ インジケータは、オーディオ信号の大きさをガイドするものです。なお、ボタン操作時には、ボタン操作後、10 秒ほどは設定値が表示されます(ボタン操作時にはオーディオ信号の大きさは表示しません)。

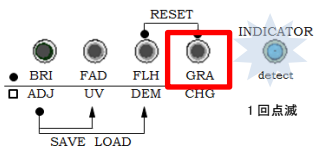
●光り方を変える(モード、色、速さ、明るさを変える)

ここではよく使う設定の操作方法を説明します。これ以外の設定については、応用編、または設定機能一覧を参照して下さい。

設定内容は「最後にボタンを押してから約 10 秒後(インジケータ消灯時)に保存」され、次に電源を入れた時と同じ設定で立ち上がります(保存前に電源を切ると、設定内容は保存されません)。

また、各設定はサイクリック(循環)になっています。最後の設定値の時に同じボタンを押すと、初めの設定値に戻ります。

○色が変わるグラデーションモードの色を変える(GRA ボタン)

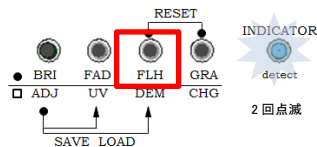


GRA ボタンを押すと「グラデーションモード」になり、色パターンが変わる

- GRA ボタンを押すと、RGB チャンネルに接続した LED のグラデーション色パターンが変わります。(*1)
- 色パターンは全部で 18 種です(色パターン一覧参照)
- 操作中はインジケータが「1 回点減」を繰り返します。

*1: フラッシュモード時に GRA ボタンを押すと、グラデーションの 1 番目のパターンになります。

○LED が点滅するフラッシュモードの色を変える(FLH ボタン)

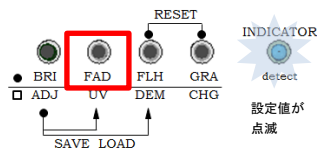


FLH ボタンを押すと「フラッシュモード」になり、色パターンが変わる

- FLH ボタンを押すと、RGB チャンネルに接続した LED のフラッシュ色パターンが変わります。(*1)
- パターンは全部で 15 種類(色パターン一覧参照)
- 操作中、インジケータが「2 回点減」を繰り返します。

*1: グラデーションモード時に FLH ボタンを押すと、フラッシュモードの 1 番目のパターンになります。

○光り方の速さを変える(FAD ボタン)



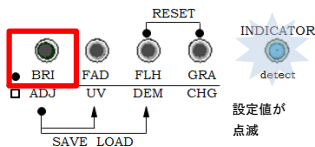
FAD ボタンを押すと光り方の早さが変わる

- FAD ボタンを押すと、RGB、UV 両チャンネルともに、光り方の速さが変わります(*1)。
- 光り方の速さは、5 段階、初期値は標準(3)です
標準(3)→速(4)→最速(5)→最遅(1)→遅(2) (*2)
- 操作中、設定値回数分インジケータが点滅を繰り返します。

*1: GRA/FLH ボタンを押すと速さは「デフォルト(標準)」に戻ります

*2: ()内はインジケータの点滅回数、例えば「標準」は 3 回点滅

○LED の明るさを変える、消灯する(BRI ボタン)



BRI ボタンを押すと、LED の明るさが変わる

- BRI ボタンを押すと、LED が徐々に減光し、最後に OFF になります(*1、*2)。明るさは、RGB、UV 両チャンネルに接続した LED、及びオートデモに有効です。
- 設定は 6 段階、初期値は 100%です
100%(6)→75%(5)→50%(4)→25%(3)→12.5%(2)→消灯(1)
- 操作中、設定値回数分インジケータが点滅を繰り返します。

*1: GRA/FLH ボタンを押しても明るさは変更されません(設定のまま)

*2: 消灯の後、BRI ボタンを押すと、明るさが 100%に戻ります

■こんな使い方ができます

○光り方を変えたい、色を変えたい(グラデーション:GRA、フラッシュ:FLH)

本書 P3「光り方を変える」でご説明した、GRA ボタン、FLH ボタンにてモードや色を変えられます。

○もっと速く(遅く)光らせたい(フェード:FAD)

標準の速さより「もっと速く(細かく)光らせたい」、「ゆっくり光らせたい」時、お好みに応じて、速さが調整できます(本書 P3「光り方を変える」参照)。

○LED の明るさを調整したい、LED を消灯したい(明るさ調整:BRI)

部屋の明るさに合わせて、RGB、UV 両チャンネルに接続した LED の明るさを 5 段階+消灯で調整できます。設定した明るさはオートデモにも有効です(P3「光り方を変える」参照)。

○音楽が終わったら、LED を消灯したい(オートデモ:DEM)

オートデモ設定を「消灯」にすると、音楽が終わった後、約 10 秒で RGB、UV チャンネルに接続した LED が消灯します。他にもオートデモ 30 分後に消灯する「30 分後消灯」、オートデモを続ける「オートデモ」設定があります。

どの設定でも音楽が再開すると、即座に音楽に合わせて LED が光り始めます(操作不要)。この「消灯」あるいは「30 分後に消灯」設定を使用して、音楽の再生/停止だけで、LED を点灯/消灯するといった使い方ができます(LED 消灯時の待機電力は 1W 以下、弊社 AC アダプター使用の場合)。

○UV チャンネルに接続した LED の光り方を変えたい(UV 設定:UV)

UV チャンネルに接続した LED の光り方は、「消灯」、「音楽に合わせて点灯」、「音楽に合わせて消灯」、「常時点灯」の 4 種類から選べます(UV 設定を変えても RGB チャンネルの光り方に影響しません)

たとえば、店名は常に点灯して、商品を音楽に合った光で演出するといった使い方ができます(店名を表示する LED を UV チャンネル、商品を光らせる LED を RGB チャンネルに接続)

○いろいろな設定を使い分けたい(お気に入り設定:SAVE/LOAD)

お気に入り設定を使うことで、即座にお気に入りの光り方にすることができます。お気に入り設定は 3 つまで登録できます。例えば、平日とイベントの光り方を、それぞれお気に入りに登録して、使い分けることができます。

○音の大きさに応じて LED を光らせたい(入力補正:ADJ)

初期設定では、曲中の小さな音でも LED が光るように、オーディオ信号を補正しています(入力補正 ON)。音の大きさに合わせて LED を光らせたい場合は、入力補正を OFF にします。

○曲が変わるたびに色を変えたい(色変化設定:CHG)

色変化設定を「曲間」にすると、曲が終わるたびに色がランダムに変化します(*1)。他にも「曲中」や、すぐに色が変わる「即時」、色が変わらない「変化なし」設定があります。

*1:無音が 2.5 秒続くと「曲の終わり」と判定します

○次も同じ設定で立ち上がる自動保存(設定不要)

次に電源を入れたときに、同じ設定で立ち上がるよう「全設定を自動保存」しています。設定は最後のボタン操作 10 秒後に保存します(ボタン操作後、すぐ電源を切るとその設定は保存されません)

■応用編(便利な設定)

●ボタン操作と設定できること

SL500には4つのボタンがあり、押し方によって設定内容が異なります。

○短押し操作

LEDの明るさ(BRI)、光り方の速さ(FAD)、フラッシュやグラデーションの色パターン(FLH、GRA)、を
変更することができます。
(P3 光り方を変えるを参照)

【操作方法】

ボタンを短押しします。
短押しは普通にボタンを押す操作です。

○同時長押し

SL500を工場出荷時の状態に戻して(リセット)、
再立ち上げします。
リセットすると、お気に入り設定も含めて、全設定
が初期化されます。

【操作方法】

FLHとGRAボタンを同時に押し、押しのままの状
態でしばらく待ち、インジケータが点灯したら両ボ
タンを放します。

操作ボタン(4つ)

インジケータ
操作中は操作状態を表示

INDICATOR

detect

○2つ押し操作

お気に入り設定の登録(SAVE)、読み込み(LOAD)が
できます。詳しくは「P6 便利な設定」をご覧ください。

【操作方法】

BRIを押しながら、FADあるいはFLHボタンを押す
と2つ押しになります

キーボードでシフトキーを押しながら、英字キーを
押す操作と同じです。シフトキーがBRIボタン、英
字キーがFADボタン/FLHボタンです

- ・お気に入り登録 BRIを押したまま「FAD」を押す
- ・お気に入り読み込み BRIを押したまま「FLH」を押す

○長押し操作

色変化設定(CHG)や、オートデモ設定(DEM)、UV
設定(UV)、入力補正(ADJ)の設定ができます。
オートデモ設定、UV設定については、「P6 便利な
設定」で説明しています。
色変化設定、入力補正については、機能一覧を参
照下さい。

【操作方法】

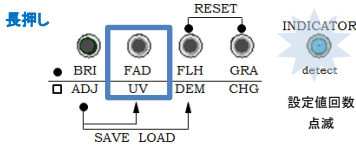
長押しは、ボタンを1秒ほど押し続けたままにし、イ
ンジケータが点灯したら、ボタンを離す操作です
※ボタンをずっと押し続けると「短押しのリピート」になりま
す(長押しになりません)

●便利な設定

ここでは、「便利な設定」の操作方法について説明します。

色変化設定、入力補正については、機能一覧を参照して下さい。

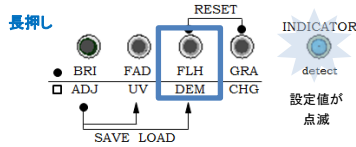
○UV 接続 LED の光り方設定 (UV 設定、FAD ボタン長押し)



UV チャンネルの LED の光り方を変える

- UV チャンネルに接続した LED の光り方を設定します(*1)
- FAD ボタンを「長押し」するたびに、LED の光り方が変わります。光り方は 4 種類です。
音が大きい時に点灯(2) →音が大きい時に消灯(3) →点灯(4) →消灯(1)
- 操作中、設定値回数分インジケータが点滅を繰り返します
*1: GRA/FLH ボタンを押しても UV 設定は変更されません

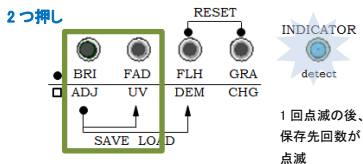
○オートデモを設定する (FLH ボタン長押し)



オートデモの設定を変える

- 音楽再生停止時(無音時)のオートデモ設定をします(*1)。
- FLH ボタンを「長押し」するたび、オートデモ設定が変わります。オートデモ設定は、3 種類です。
オートデモ(1) →30 分後に消灯(2) →消灯(3)
- 操作中、設定値回数分インジケータが点滅を繰り返します
*1: GRA/FLH ボタンを押してもオートデモ設定は変更されません

○お気に入り設定の登録 (BRI、FAD ボタン 2 つ押し)

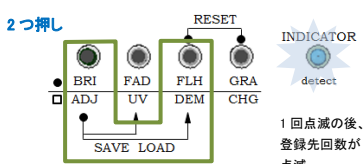


現在の設定をお気に入り登録する

「BRI ボタン」を押しながら、「FAD ボタン」を保存先回数分押す

- 現在の設定をお気に入り登録します。
登録場所は、1~3 番の 3 つです。
- BRI ボタンを押したまま、登録先回数分、FAD ボタンを押します(2 つ押し操作)。例えば、2 番に登録する場合、BRI ボタンを押したまま FAD ボタンを 2 回押しします。
- BRI、FAD ボタンを離れた時点で、インジケータが 1 回点滅後登録先回数分点滅を繰り返します。
- インジケータ点滅中(操作後 10 秒以内)であれば、再び BRI を押しながら FAD ボタンを 1 回押すと「次の登録先」に変更できます。
- インジケータが消灯した時点で、設定が登録されます

○お気に入り設定の読み込み (BRI、FLH ボタン 2 つ押し)



指定したお気に入り設定にする

「BRI ボタン」を押しながら、「FLH ボタン」を読み込み回数分押す

- 現在の設定を指定したお気に入り設定にします。
読み込み方法は、BRI ボタンを押したまま、登録先の回数分、FLH ボタンを押します(2 つ押し操作)。
- FLH ボタンを押した時点ですぐに設定が反映されます
- BRI、FLH ボタンを離れた時点で、インジケータが 1 回点滅の後、登録先回数分点滅しますので、何番目のお気に入り設定を読み込んだか確認できます。

■ 困った時は？

| 症状 | 対処方法 |
|----------------------|---|
| 音楽再生中も、停止中もLEDが点灯しない | <p>◆SL500の電源を入れた時、インジケータが点滅し、LEDが点灯する場合 →LEDの明るさ調整を変えてみて下さい(BRI ボタン短押し)。 →UV チャンネルに接続したLEDだけが点灯しない場合は、UV 設定を行って下さい(FAD ボタン長押し)</p> <p>◆SL500の電源を入れた時、インジケータは点滅、LEDが点灯しない、または特定の色が点灯しない場合 一点灯しないLEDのコネクタを抜差ししてみてください。 改善されない場合は、LEDコードが断線、またはLEDが切れている可能性があります</p> <p>◆SL500の電源を入れた時、インジケータが点滅せず、LEDも点灯しない場合 →AC アダプターのコンセントやACコード、DC ジャックの抜き差しを行って下さい</p> |
| 音楽停止中の時だけLEDが点灯しない | →オートデモ設定を「オートデモ」に変更してみてください(FH ボタン長押し) |
| 音楽を再生しても常にオートデモになる | →オーディオ機器との接続を確認した上で、入力調整をしてみてください。 改善されない場合、オーディオコードを変えてみて下さい(オーディオコード等の断線の可能性があります) |
| LEDが音楽に合わない | <p>◆インジケータが点滅していない、あるいは頻繁に点滅している場合 →入力調整を行って下さい。改善されない場合は →フェード設定を「最速」にしてみてください(FAD ボタン短押し)</p> <p>◆UV チャンネルに接続したLEDが合わない場合 上記入力調整とフェード設定を確認したのち、UV 設定を「音が大きい時に点灯」、または「音が大きいとき消灯」にしてみてください(FAD ボタン長押し)。</p> |
| 音が聞こえない | <p>◆ヘッドホン端子に接続している場合(音楽プレイヤーなど) →音楽プレイヤーの音量とスピーカー音量を確認した上で、ヘッドホン端子からSL500とアンプ内蔵スピーカーに接続していることを確認してください(取扱説明書 オーディオ機器と接続する参照)</p> <p>◆ヘッドホン端子以外の場合 →オーディオ機器の音量を確認した上で、SL500との接続を外し、オーディオ機器から音が出るか確認してください。音が出ない場合、オーディオ機器の取扱説明書にて対応してください。</p> |
| SL500が繰り返し立ち上がる | <p>全LEDの消費電力と、ACアダプターの電源容量を確認して下さい。</p> <p>◆全LEDの消費電力がACアダプターの電源容量を越えている場合 →全LEDの消費電力に応じたACアダプターをご使用下さい。</p> <p>◆全LEDの消費電力が60Wを越えている場合 →60W以下に収まるよう、接続するLEDを見直して下さい</p> |

■ 色パターン一覧

フルカラーLEDをRGBチャンネル接続した場合、表示する色です(*1)。

グラデーションは色が変わり、フラッシュは色が点滅します。

| グラデーション 色パターン(*2) | | フラッシュ 色パターン | |
|-------------------|--|-------------|---|
| 1 | No2-17の色をランダムに表示(即時) | 1 | No2-14の色をランダムに表示(フェード:標準) |
| 2 | 赤→黄→緑→水色→青→紫 | 2~14 | 赤(2)、黄(3)、緑(4)、水色(5)、青(6) 紫(7)、白(8)、橙(9)、淡黄(10)、 淡緑(11)、空色(12)、青紫(13)、桃(14) |
| 3 | 桃→淡緑→水色→黄→淡桃 | | |
| 4 | 青→白→淡黄→淡緑→水色→青 | | |
| 5 | 濃黄→淡桃→黄→橙 | | |
| 6 | 紫→青→白→淡紫 | | |
| 7 | 濃黄→黄→淡黄 | 15 | No2-14ランダムに表示(フェード:最遅) |
| 8 | 淡青→水色→淡桃→淡黄 | | |
| 9 | 青→赤→黄→暗緑 | | |
| 10 | 紫→白→桃→淡桃 | | |
| 11~17 | 単色で明るさが変わります 赤(11)、黄(12)、緑(13)、水色(14)、 青(15)、紫(16)、白(17) | | |
| 18 | 曲が変わるたび、ランダムに色を変更(No2-17) | | |

*1:色は接続するLED、LEDが置かれる場所(明るさや背景等)によって色味が変わります。

*2:色の左側は小さな音、右側は大きな音時にLEDが光る色です(入力補正無しの場合)。曲調等により色が表示されないことがあります。

■設定機能一覧

説明欄中の各設定値はサイクリック(循環)になっています。最後の設定値の時に同じボタンを押すと、初めの設定値に戻ります。また、設定値の()内の数字はインジケータが点滅する回数を示しています。

ボタン操作方法(短押し、長押し、2つ押し、同時押し)は、応用編ボタン操作を参照して下さい。

| 設定 | ボタン操作 | 説明 | 初期値 | インジケータ表示 |
|------------------|---------------|---|--------------|--------------------------------|
| グラデーション (GRA) | GRA 短押し | 音楽に合わせて色が変化しながら、LEDが光るグラデーションモードにします。18パターンから選べます(色パターン一覧を参照)。 GRA ボタンを短押しする度にグラデーションの色パターンが変わります。なお、フラッシュモード時に GRA ボタンを押した場合はグラデーション色パターン No.1 になります。 ■設定値: パターン 1→2→3...→17→18→1... | 1 | 1 回点滅 |
| フラッシュ (FLH) | FLH 短押し | 音楽に合わせて LED が点滅するフラッシュモードにします。15パターンから選べます(色パターン一覧を参照)。 FLH ボタンを短押しする度にフラッシュの色パターンが変わります。なお、グラデーションモード時に FLH ボタンを押した場合はフラッシュ色パターン No.1 になります。 ■設定値: パターン 1→2→3...→14→15→1... | 1 | 2 回点滅 |
| フェード (FAD) | FAD 短押し | LED を速く光らせたい、ゆっくり光らせたい時に使用します。光り方の速さは 5 段階です。 FAD ボタンを短押しする度に光り方の速さが変わります。 ■設定値: 標準(3)→速(4)→最速(5)→最遅(1)→遅(2)→標準... ※GRA または FLH ボタンを押すと、標準の速さに戻ります。 | 標準 | 設定値 回数 点滅 |
| 明るさ調整 (BRI) | BRI 短押し | LED の明るさを変える(5 段階)、または消灯にします。 BRI ボタンを短押しする度に減光し、最後に消灯になります。 ■設定値: 100%(6)→75%(5)→50%(4)→25%(3)→12.5%(2)→消灯(1)→100%... | 100% | 設定値 回数 点滅 |
| 色変化設定 (CHG) | GRA 長押し | 曲間、曲中などで、色をランダムに変えます。設定は 4 つあります。 GRA ボタンの長押しで、設定を変更できます。 ■設定値 変化なし(1): 色を変化させません 曲間(2): 曲が終わると、色が変わります(曲終わりは約 2.5 秒の無音で判定しています) 曲中(3): 大きな音が一定回数入った時に色が変わります 即時(4): 大きな音が入るとすぐに色が変わります ※GRA または FLH ボタンを短押しすると「変化なし」設定に戻ります | 変化なし | 設定値 回数 点滅 |
| オートデモ設定 (DEM) | FLH 長押し | 音楽が停止した(無音)時のオートデモ設定をします。設定は 3 つあります。 FLH ボタンを長押しすることで、オートデモ設定が変更できます。 なお、オートデモは音楽停止後、約 10 秒で開始します。 ■設定値: オートデモ(1)→オートデモ 30 分後に消灯(2)→消灯(3)→オートデモ(1)... | 継続 | 設定値 回数 点滅 |
| UV 設定 (UV) | FAD 長押し | UV チャンネルに接続された LED の光り方を変更できます。4 パターンから選べます。 FAD ボタンを長押しすることで、設定が変わります。 ■設定値: 消灯(1)→音に合わせて点灯(1)→音に合わせて消灯(3)→点灯(4) | 音に合わせて 点灯 | 設定値 回数 点滅 |
| 入力補正 (ADJ) | BRI 長押し | 小さい音でも、LED が光るように補正します。入力補正 ON、OFF から選べます ADJ ボタンを長押しする度に補正が OFF(1)⇔ON(2)が変わります ■設定値 入力補正 OFF(1): 補正しません(音の大きさに合わせて光る) 入力補正 ON(2): 補正します(小さな音でも光る) ※GRA または FLH ボタンを短押しすると「変化なし」設定に戻ります | 補正 ON | 設定値 回数 点滅 |
| お気に入り設定登録 (SAVE) | BRI+FAD 2つ押し | 光り方や明るさなど現在の全設定をお気に入り登録します。登録は 1~3 番の 3 つです。 BRI ボタンを押したまま、登録先回数分、FAD ボタンを短押しします。 BRI、FAD ボタンを離すと、インジケータが 1 回点滅-登録先回数分点滅を繰り返します。 インジケータ点滅中であれば、再び BRI を押しながら FAD ボタンを押すことで次の登録先に変更できます。 インジケータが消灯すると登録が完了します(登録完了前に電源を切ると保存されません) | - | 1 回点滅- 保存先回数 分点滅の 繰返し |
| お気に入り設定読込 (LOAD) | BRI+FLH 2つ押し | 現在の設定を、指定したお気に入り設定に変更します。 BRI ボタンを押したまま、読込先の回数分、FLH ボタンを短押しします。FLH ボタンを押した時点ですぐに設定が反映されます。 BRI、FLH ボタンを離した時点でインジケータが 1 回点滅-読込先回数分点滅を繰り返します(何番の設定を読み込んだか確認できます) | - | 1 回点滅- 保存先回数 分点滅の 繰返し |
| リセット (RESET) | GRA+FLH 同時長押し | 各設定を工場出荷時の状態に戻します。お気に入り保存も消去されます。 リセットを行う場合は、GRA ボタンと、FLH ボタンを押したままの状態にし、インジケータが点灯したら 2 つのボタンを離します。数秒後、工場出荷状態に戻り、SL500 が立ち上がり | - | 点灯 |